

◇北千住ルミネ屋上菜園部会◇ 土づくりと冬越し野菜

2月は、今年の暖冬傾向も相まって比較的快適に作業ができました。春夏野菜のための土づくりと冬越し野菜のスナップエンドウ、イチゴの手入れを行いました。スナップエンドウは合掌式に支柱を組み、全体にネットを張りました。生育は順調そうでしたが、葉の色が薄くなる養分の欠乏症が出ていたので、比較的分解が早い有機肥料「ユキパー」（米ヌカと魚粉のボカシ肥料）で追肥しました。イチゴは追肥に加えて今の段階でついている花蕾（つぼみ）や枯葉、ランナーなどを取り除く作業を行いました。収穫を増やすために必要な作業になります。イチゴもスナップエンドウも区画の土全体がマルチング・シートで覆われているので、追肥の際は移植ゴテで株の近くに穴をあけて肥料を入れ、最後に穴はテープで塞ぎました。残りの区画も耕起し、春を待ちます。

（藤掛）



春を待つイチゴの苗



スナップエンドウ

◇三井住友海上火災(株)駿河台菜園部会◇ 整地・耕起・施肥実施

冬は土作りの時期です。1月に相談した結果、駿河台菜園は2月14日(金)に丸1日かけて、1区画6㎡を24区画(合計144㎡)の施肥・耕起作業をしました。3月13日(金)にもう1度、耕起をして整地。ここまで準備ができれば、次の日から種まきと苗の植付けができます。

（阿部・庭野）

◇墨田区老人ホーム部会 こまち墨田館◇ ブドウの木定植で野菜、果樹、花の屋上菜園

今年からブドウの栽培も始めますので木製プランターにブドウの木を定植。阿部の耕作地である武蔵野農園のブドウ園から1本持ってきました。品種はマスカットベリーA。冬の間、屋上菜園を飾っていた花々は徐々に減らしていきます。これで押上は、野菜・果樹・花の屋上菜園となりました。

（庭野・阿部）



ブドウの苗

◇台東区老人ホーム部会 フレスコ浅草◇ 屋上菜園2区画から4区画へ

屋上菜園を現在の2区画からさらに2区画増やして全部で4区画に増やすことになりました。3月中旬に施工を予定しています。フレスコ浅草は屋上菜園での栽培活動を通じて地域と交流することを目指しています。特にお子さんのいる地元の家族との交流です。年間栽培計画はそれを前提に作成していきます。

（阿部・庭野）